

令和元年度 県民講師基本とスキルアップ講座（全6回講座）を開催しました！

「趣味や仕事、地域活動やボランティアで得た学びや経験を伝える人になりたい！」

講師としての活動をこころざす方を対象に、令和元年度 県民講師基本とスキルアップ講座「**私らしさが目覚める6つの階段（ステップ）**」を開催しました。

メイン講師には、佐賀女子短期大学 特任教授で演劇家の**青柳達也（あおやぎ たつや）さん**、アシスタントに平成29年度 県民講師基本とスキルアップ講座受講者の**林口操（はやしぐち みさお）さん**をお迎えし、ゲスト講師の中村学園大学教育学部 准教授 **圓入智仁（えんにゅう ともひと）さん**による生涯学習と講師に関する講義、佐賀ライター、メディアプランナーとして活動する**イワタテタダスケさん**による広報の考え方、先輩講師・受講者との意見交換など、全6回の連続講座でした。

[申込チラシはこちらをクリックしてください](#) (1259KB; PDFファイル)

[講座レポート1～6はこちらをクリックしてください](#) (1458KB; PDFファイル)

第1回 「生涯学習と県民講師と私」 8月9日(金)開催

- ◆生涯学習における講師とは？（講師 圓入智仁さん）
- ◆オリエンテーション
- ◆私らしさを広げる、整理する（ファシリテーター 青柳達也さん）



第1回の講座では、最初に「生涯学習における講師とは？」と題して、生涯学習の考え方と、さまざまな講師のあり方について、圓入先生からわかりやすく、楽しく、説明していただきました。



講座の後半は、青柳先生の進行のもと、3つのテーブルに分かれて、「レゴ®シリアスプレイ」の手法を使った自己紹介を行いました。ブロックを通して、自己開示と受講者同士の交流が進み、最後に感想をワークシートにまとめました。

第2回 「私らしい講座の種さがし」 8月20日(火)開催

- ◆私らしさから、講座の種を見つける（ファシリテーター 青柳達也さん）



第2回の講座では、アイスブレイク（緊張をほぐす技法）として、いくつかのゲームやレクリエーションを行いました。

特に『1分間デタラメ専門家』や『1分間ジャーマネ』は、普段体験できない面白さがありました。



次に、「レゴ®シリアスプレイ」で、前回より深いテーマについて作品をつくり、グループワークの仲間に説明しました。自分の考えや夢が、ブロックを通して言葉になっていきました。

最後に『自分の講座のタネ（ヒント）』になりそうなことを、3つ書き出してみました。これが、これからの講座づくりの基礎になります。

第3回 「私らしく活動する人に聞く」 8月27日(火)開催

◆先輩講師の活動を聞く（3名の先輩講師が登壇、司会 青柳達也さん）

◆種から育てる講座の組み立て（ファシリテーター 青柳達也さん）



第3回の講座では、チャレンジ講座を実施した3名の先輩講師にお越しいただき、経験や思いをインタビュー形式でお聞きました。

いろいろな「講師のあり方」があることを知りました。また、最初から完ぺきな講座ができたわけではなく、試行錯誤があったことがわかりました。



後半では、先輩講師と青柳先生がテーブルを回り、受講者の質問に答えたり、企画にアドバイスをしたり、たっぷり時間をかけて話し合いました。

参加者のみなさんは、たくさんの気付きやアイデアを受け取ったようでした。

第4回 「私らしさの伝え方1」 9月13日(金)開催

◆あなたの価値を伝えるコツ（ゲスト講師 イワタテダスケさん）



第4回の講座では、伊万里市でライター、プランナーとして活躍されている イワタテ タダスケさんに広報の基本について、講義とワークショップを開催していただきました。

最初のワークショップでは、自分の「得意なこと」を3つ書き出し、三角形を作りました。その後、他の人と三角形を見せ合って、コラボ企画の案を考えました。

参加者のみなさんは『1人で抱え込むのではなく、認め合い、協力し合うことの大切さ』を感じ取っていたようでした。



後半では、「講座の趣旨」「講師の魅力」「受講者のメリット」の3つを整理し、自分や活動を正しく知ってもらうための『1分間プレゼンテーション』を作り、発表しました。

最後に、紙面の構成や文章づくりについて、要点を講義していただき、広報の目的について考え方を整理しました。

第5回 「私らしさの伝え方2」 9月27日(金)開催

◆相手が受け入れやすい伝え方、聞き方

◆講座の「場」の作り方、受講者とのコミュニケーション



第5回の講座では、最初にコミュニケーションの意味や理論について学びました。その中で、「論理」や「感情」の他に、「人間性（倫理）」を伝えることの重要性を確認しました。

次に、青柳先生の指導のもと、声や表情づくりの練習をしました。ハミングや早口言葉など遊びの要素も取り入れながら、基本的な練習やウォーミングアップの方法を学びました。



後半では、「今まで参加した良かった講座/悪かった講座」について、グループで話し合い、それを踏まえて「自分が目指す講座」をまとめました。自分が考えている講座について、各テーブルで1人3分間の発表をして、少しずつ「わかりやすく伝える練習」を進めて行きました。

第6回 「講師デビューへ 私らしさが目覚める」 10月10日(木)開催

◆プチ講座にチャレンジ

◆私らしさのお披露目講座を企画しよう



第6回の講座では、最初にプレゼンテーションの基礎として「主役は講師ではなく参加者であること」や「文字・音声・視覚など適切な伝え方を考えること」などを講義で学びました。

次に、プチ講座で伝えたい内容をワークシートに沿って

- (1)『Introduction（アテンションをとる、全体像）』
- (2)『Body（伝えたいポイント、具体的な内容）』
- (3)『Conclusion（全体像、最後のメッセージ）』にまとめました。



後半では、全員が『5分間のプチ講座』を発表し、それぞれの講座の感想を付箋紙に記入して発表者本人へプレゼントしました。それぞれが個性的な講座を堂々と発表し、学びと成長が感じられました。

最後に、

アシスタントの林口さんからは「今日の発表が、学びの成果を表していると思います。素晴らしいかったです」

メイン講師の青柳さんからは「これから先も、講座という形で誰かへプレゼントを届け続けてください」

という、メッセージをいただきました。

【参加者の感想】

- ★ ドキドキの時間でした。積み重ねることの大切さを感じています。
- ★ 自分自身の苦手意識を持っていた部分が軽くなった気がする。
- ★ プチ講座に対して、コメントや感想をいただき、改善点がわかった。
- ★ 全6回があったという間だった。青柳さんをはじめとして、講師の話が楽しかった。

講師デビューへ向けて・・・

メイン講師やゲスト講師から様々な知識やスキルを学び、先輩講師や受講者同士の意見を聞くことで、受講者自身が新たな可能性に気づいていく、約2か月間の連続講座でした。講座の後も、受講者同士の交流が続いているとのこと。

素晴らしいプログラムを組み立てていただいた青柳達也さんには、心から感謝申し上げます。

これから、受講者それぞれの活動の中で講座の学びを活かして行かれることと思います。

また、「県民講師チャレンジ講座」に挑戦して、講師デビューへ向かう人が一人でも多くいらっしゃることを期待しています。

そして何より、この講座が、受講された皆さんの人生を輝かせるきっかけとなることを願っています。

佐賀県立生涯学習センターは、皆さんの学びとチャレンジを応援し続けます。

ありがとうございました。

 [※令和元年度 県民講師チャレンジ講座のレポートはこちらをクリックしてください。](#)

[アバンセとは](#) | [リンク集](#) | [公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)



佐賀県立男女共同参画センター
佐賀県立生涯学習センター

TEL：0952-26-0011
FAX：0952-25-5591

〒840-0815
佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内)

 交通アクセス

 お問い合わせ

開館時間

火曜～土曜日：8時30分～22時00分
日曜・祝日：8時30分～17時00分
(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日（祝日も含む）
12月29日から翌年1月3日まで

館内フロアマップ



施設利用の手続き



利用料金表



施設利用Q&A



